



福岡県協ニュース

新風

第18号

JR連合福岡県協議会
 発行責任者 中原博徳
 編集責任者 住吉一家
 福岡市博多区博多駅前
 3-13-4
 リアンプレミアム博多駅前ビル5F
 ☎092-472-7950

連合福岡は3月6日、全ての働く者の処遇改善に向けて、社会への波及を広める取り組みを推進するため、「2021春季生活闘争勝利・総決起集会」を開催する。今年には新型コロナウイルス感染症の影響により、YouTubeを用いたLive配信形式で開催されるが、多くの視聴をお願いする。

2021 連合福岡主催

春季生活闘争勝利 ・総決起集会

2021年3月6日(土)
 14:00~14:50
 YouTubeによるLIVE配信

< 次第 >

- | | | | | |
|---|-----------|---------|-----------------|------------|
| 1 | 開 | 会 | 連合福岡事務局長 | 矢田信浩 |
| 2 | 主催者代表挨拶 | | 連合福岡会長 | 藤田桂三 |
| 3 | 来賓紹介・挨拶 | | 連合福岡国政連絡会 | 稲富修二衆議院議員 |
| 4 | 取り組み報告 | | | |
| | (1) | UAゼンセン | 北九州病院労働組合 | 執行委員長 小關崇仁 |
| | (2) | JR連合 | 福岡県協議会 | 事務局長 住吉一家 |
| | (3) | 連合福岡事務局 | | |
| 5 | 集会決議(案)採択 | | 連合福岡ユースター委員会委員長 | 渡邊景太 |
| 6 | 団結ガンバロウ | | 連合福岡会長 | 藤田桂三 |
| 7 | 閉 | 会 | | |

視聴方法 … 以下のURL又はQRコードからアクセス!

https://youtu.be/pB1hp_RuMRs



誰もが希望を持てる社会を実現!
安心・安全に働ける環境整備と
「底上げ」「底支え」「格差是正」で

2021 春季生活闘争勝利・総決起集会

誰もが希望を持てる社会を実現！
安心・安全に働ける環境整備と
「底上げ」「底支え」「格差是正」で

日時：2021年3月6日（土）14時00分～

場所：YouTubeLive

*TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホール
ウエストルームより配信

<次 第>

(敬称略)

- | | | |
|--------------|-------------------|------------|
| 1. 開 会 | 連合福岡 事務局長 | 矢田信浩 |
| 2. 主催者代表挨拶 | 連合福岡 会長 | 藤田桂三 |
| 3. 来賓紹介・挨拶 | 連合福岡国政連絡会 | 稲富修二衆議院議員 |
| 4. 取り組み報告 | UA ゼンセン 北九州病院労働組合 | |
| | | 執行委員長 小關崇仁 |
| | JR連合福岡県協議会 事務局長 | 住吉一家 |
| | 連合福岡事務局 | |
| 5. 集会決議(案)採択 | 連合福岡ユースター委員会 委員長 | 渡邊景太 |
| 6. 団結ガンバロウ | 連合福岡 会長 | 藤田桂三 |
| 7. 閉 会 | | |



2021 春季生活闘争勝利・総決起集会 集会決議（案）

われわれは本集会において、「誰もが希望を持てる社会を実現！安心・安全に働ける環境整備と『底上げ』『底支え』『格差是正』で」をスローガンに掲げ、「感染症対策と経済の自律的成長」の両立と「社会の持続性」の実現に向けて、2021 春季生活闘争を粘り強く闘い抜く決意を改めて確認した。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、検査体制の拡充、医療従事者に対する必要かつ十分な支援の提供により、医療崩壊を防がなければならない。感染症流行およびその対策が雇用に与えている影響は極めて大きく、また特定の業種・業態・働き方において一層強く出ており、社会全体で雇用のセーフティーネット機能を強化しなければならない。2021 春季生活闘争は、超少子・高齢化と人口減少という日本の抱える構造課題に加え、感染症拡大で明らかとなった社会の脆弱性を克服し、将来に希望の持てる社会の実現をめざさなければならない。

日本の平均賃金は先進国の中で唯一停滞を続けている。デフレ下で広がった企業規模間・雇用形態間の格差は依然大きなものとなっている。今次闘争は、産業や企業によって置かれた状況の幅が大きい中での闘いとなるが、今、目の前にある社会・経済の脆弱さを克服しなければ、社会の持続性は担保できない。賃上げの流れを継続する中で、格差を是正し、全ての働く者の処遇を「働きの価値に見合った水準」に引き上げ、その結果を社会に広げていかなければならない。

この厳しい状況を克服し、将来世代に希望が繋がる持続可能な社会を実現していくためには、経済・社会の責任を担う政労使が、あらゆる機会を通じて対話を重ねることが重要である。そして、日本社会全体の課題を念頭に、すべての働く者と経営者との真摯な交渉により、それぞれの企業が将来を展望し進むべき方向性を見出していく、その場がまさに 2021 春季生活闘争である。

新型コロナウイルス感染症を克服し辿り着いた新たなステージから振り返って、「あの時の労使による真摯な交渉が、今の時代を切り開くことに繋がった」と評価できたとき、われわれは 2021 春季生活闘争に勝利したと言えるのではないか。その思いをもって、最後までともに闘い抜くことをここに決議する。

2021年3月6日

連合福岡「2021 春季生活闘争勝利・総決起集会」